



2010年度  
(社)三原青年会議所  
理事長予定者

はら くに たか  
原 邦 高

平素より、社団法人 三原青年会議所の活動に対し、暖かいご理解とご支援を賜りまして心より御礼申し上げます。

さてこのたび2010年度社団法人 三原青年会議所の新役員が決まりましたので、ここに紹介させていただきます。

社団法人 三原青年会議所は、1962年創立以来「明るい豊かなまちづくり」を基本理念に様々な活動を展開してまいりました。2005年に発表したVISION「三原の誇想 創力」では、誇りあるオンリーワンの輝くまち三原を目指して、市民・企業・行政ならびに各種団体が、それぞれの特徴や機能を活かし、協働でこのまちを創る仕組みが必要であると提唱しています。

今後も都市間競争はさらに厳しくなってくるものと思われ、我がまち三原も例外なく、少子高齢化、環境問題、雇用問題、自主財源の確保、

年金問題など、様々な問題を抱え将来への不安を払拭しきれてはいません。その上で、私たちは、青年会議所メンバーとして、また責任世代の人として、誰もが幸せを実感できる三原に向かって、積極的に変革してゆく我々の役割、責務は大きいと考えます。

そこで、2010年度社団法人 三原青年会議所は、本年度のスローガン「始動 つよくなるために」の志を受け継ぎ、市民の皆様と共に地域の未来のあり方を語り、次世代により良い形で伝承できるよう、夢の実現に向け、若者らしく勇気と情熱を持って歩んでゆきたいと思います。

さらに、来年は広島県内に12ある青年会議所で組織されている、広島ブロック協議会の会長に、社団法人 三原青年会議所より住田 誠君を輩出する事が決定しており、会員全員を挙げて支援してゆく所存です。

最後になりましたが、先輩諸兄の築いてこられた歴史と伝統を継承しつつ、会員一丸となって活動してまいります。今後とも引き続き、皆様の暖かいご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2010年度 理事・役員名簿			
役 職	名 前	勤 務 先	
理 事 長	原 邦高	株原アルミ建材	
直前理事長	盛影 誠司	盛影塗装株	
顧 問	住田 誠	株スミダ	
特 別 理 事	坂井 隆伸	広陽フツソ産業株	
副 理 事 長	小林 正典	共和不動産株	
	作田 佳史	株みどり商会	
専 務 理 事	檜山 泰三	TKC桧山税理士事務所	
出 向 理 事	村上 瞳宏	M-STUDIO株	
理 事	桐島 勝利	桐島電気管理事務所	
	阪井健太郎	株阪井養魚場	
	竹本 明弘	竹本自動車	
	新田 圭司	にった文具店	
	古本 幸久	フルモト建機株	
	矢崎 昌樹	アーキテクト／ペアー設計工房	
監 事	井上 尚彦	山陽建設株	
	兼綱 猛晴	株カネツナ	
セクレタリー	大石 努	株大石製作所	
	笹井 健司	株笹井産業	

## 経営セミナー

「何気ない出会い(チャンス)に気がつくこと!出会いを生かせば道は開ける!!  
～魅力ある“自分づくり”が、明るい未来を創出する～



9月5日、雇用・能力開発機構三原能力開発センターにおいて(社)三原青年会議所 未来創出員会(倉橋英治委員長)は、中村文昭氏を招き、経営セミナーを開催いたしました。

講演は、中村氏の体験談より、師匠との出会い・学びから気がついた「人を喜ばせること」の大切さ。また「何のために生きるのか」をテーマにして、たくさんの経験からのエピソードを基に「人との出会いを通じて、自分自身の真の姿と出会う」という事を教えていただきました。そして、厳しい経営環境に生きる私たちは、人を喜ばせる仕事を心がけ、商売を通じて人から人へ何を伝えてゆくのか、そして、私たち自身がどう生きてどのような幸せを求めるのかを、中村氏から教わる機会を与えていただきました。特に中村氏が師匠から学んだ4つのルールは、印象に残るものでした。

# 中村文昭氏が、熱く語った!

4つのルール

- 返事は0.2秒(自分を捨てる)
  - 頼まれごとは試されごと
  - できない理由を言わない
  - 今できることをする

当日は多数の方にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。  
心より御礼申し上げます。

◆学んだ子どもから「いまだ  
きの大人はおかしい」といわ  
れる前に、大人が変わらなけ  
ればならない。まちに貢献す  
る誇りを持つて、まずは大人  
が出来る範囲で気軽に身近な  
ところから、ボランティアに  
参加してみてはどうだろう。  
地域の活性化とはそんなこと  
から始まる。

使用後は廃油を集めて石鹼を作り循環型の地域社会を目指したり、廃油や廃プラスチックからディーゼル燃料をつくるなど、環境を守るために取り組んでいるNPOも数多くある◆自分の利益に直接つながらなくても信念をもって活動している。個的な小さなもの前の損得ではなく、長期にわたり社会全体を見据えて行動する必要がある◆戦後豊かになる過程で自然の遊び場も失われ、温暖化の危機に直面することとなつた今、失われた自然を再生する体験を通じて、自分たちの行動が自然に影響を与えることを学ぶことが、この活動の目的だ。

地球温暖化が大きな要因の一つとされるが、異常気象により今年も多くの地域で災害が起つたことは記憶に新しい。そのたびに全国から救援のため、ボランティアとして駆けつける人たちがいた◆琵琶湖の水質改善のために洗剤を石鹼に切り替える運動や、休耕田に菜の花を植え、菜種油を絞つて、

## 五、かきいだか